

パソコンいわから教室新聞

今月の話題は先月発売のウィンドウズ7。
今までの違いは？買い時？今回のテーマです。

ついに？発売

先月発売になった「ウィンドウズ7」。
巷の電気店で買えるパソコンの大半は「ウィンドウズ7」で動くパソコンになっています。

今までの「ビスタ」は2年9カ月と短命に終わりました。というのも「ビスタ」の評判と売れ行きが「いまいち」だったためでしょう。その反省？を踏まえ、ビスタよりより使い易く改良されているようです。

ビスタの一番の問題点は、起動から終了まで、何から何まで全てが「遅い!!」ということだったでしょう。当初搭載のIE7まで遅いという始末だったため、使わずらさ100倍でした。その後IEは8になりその部分は少し解消されました。

ビスタとどこが変わった？

一番変わったのはパソコンの起動と終了時間。1.5倍くらいは早くなり、また、その他のあらゆる操作も速くなったようです。

その他の変更では、デスクトップの操作面。(見た目はビスタに似ていますが、)ガジェット、自由配置、スタートメニューの変更、タスクバーへの縮小表示時の機能など、様々な点で使いやすく改良されています。



大きく追加された機能として、表示しているウィンドウをマウスで振り回すような操作で移動させたり、指先で操作するタッチパネル機能で画像の調整ができたりと、新しい機能も追加されています。(タッチパネル搭載のパソコンが必要です。)

今回いろいろ追加修正されている機能は、すでにMacでは使われている機能だったりしますね。...

買い時？

一、初めてのパソコン

迷っていないで買いましょう。
ウィンドウズを買う前にマックも検討してみましよう。マックの最新OSは「MacOS-X "Snow Leopard"」です。

二、長年XPを使っている...

Meや98を使っている方は、迷うところはないでしょう。今までよく頑張ったって感じですよ。

XPを使用なら、そのパソコンの性能でアップグレードできるか、買い替えか、が分かれるところです。

メモリやハードディスクの容量が小さいと7は動きません。買い替えですね。とはいえ、XPの保守期間はまだ5年あります。不自由でないなら無理に買い替えることもないかも？です。

三、ビスタなんだけど...

アップグレードを考えてもいいでしょう。アップグレード版は1万5千円前後で購入できます。

注意するポイント

一、メールソフト等

メール、画像閲覧、ビデオ編集など、今まで付属していたソフトは組み込まれていません。必要に応じて自分で組み込みましよう。マイクロソフト製のもの、その他のものフリーで入手できます。

二、32と64

発売されるOSは32ビット版と64ビット版があります。違いは64ビットのほうがより多くのメモリが扱え、処理効率もいい。ただし、今までの32ビット版OSで動いていたソフトや周辺機器、プリンタなどが動かなる可能性も。64ビット版との互換性を確認しましょう。

ややこしくて困りますね。

★それではまた次月！★